

治療前臨床情報を用いた予後予測システムとがん特化型大規模言語モデル（LLM）の開発

1. 研究の対象

2014年から2025年までに国立がん研究センター中央病院にて頭頸部がんの治療を受けた20歳以上の方

2. 研究目的・方法

研究目的：頭頸部がん患者の予後予測AIモデルの作成

研究方法：研究対象者の診療録・画像データ・血液データなどから診療情報を抽出し、解析を行います。

研究実施期間：研究許可日～2029年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

治療開始前の胸部X線画像、CT、MRI、PET-CT/MRI画像等の放射線画像データ、治療前の採血データ、ならびに診療録情報を利用します。

4. 試料・情報の授受

本研究では外部機関への個人情報等の提供は行いません。本研究で用いた情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

- ・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

5. 研究組織・研究責任者

研究機関

国立がん研究センター中央病院・研究所

研究責任者

中央病院・頭頸部外科 医員 坂井 梓

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報を守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

国立研究開発法人 国立がん研究センター

電話番号：03-3542-2511

研究責任者：中央病院・頭頸部外科 坂井 梓